

第三次循環型社会形成推進基本計画の構成（案）について

資料 1

第三次循環型社会形成推進基本計画 構成(案)	第二次循環型社会形成推進基本計画 構成	第四次環境基本計画 第2部 第1章 第6節 物質循環の確保と循環型社会の構築のための取組 構成
<p>はじめに</p> <p>第1章 現状と課題 第1節 現状 第2節 課題</p> <p>第2章 循環型社会形成の中長期的なイメージ</p>	<p>はじめに</p> <p>第1章 現状と課題 第1節 現状 第2節 課題</p> <p>第2章 循環型社会形成の中長期的なイメージ 第1節 自然の循環と経済社会の循環 第2節 地域の特性に応じた循環型社会の実現 第3節 資源消費の少ない、エネルギー効率の高い社会経済システムづくり 第4節 「もったいない」の考え方に即したライフスタイルの定着と関係主体のパートナーシップによる取組の加速化</p>	<p>1．取組状況と課題 (1) 総論 (2) 循環資源の利用 (3) 国際的な取組 (4) 安全・安心の確保</p> <p>2．中長期的な目標</p>

<p>第3章 循環型社会形成のための指標及び数値 目標</p> <p>第1節 物質フロー指標</p> <p>1 目標を設定する指標</p> <p>2 目標を設定する補助指標・推移をモニターする指標</p> <p>(1) 入口</p> <p>(2) 循環</p> <p>(3) 出口</p> <p>(4) その他</p> <p>3 今後の検討課題</p> <p>第2節 取組指標</p> <p>1 入口</p> <p>2 循環</p> <p>3 出口</p> <p>4 その他</p>	<p>第5節 ものづくりなどの経済活動における 3Rの考え方の浸透</p> <p>第6節 廃棄物等の適正な循環的利用と処分 のためのシステムの高度化</p> <p>第3章 循環型社会形成のための指標及び数値 目標</p> <p>第1節 物質フロー指標</p> <p>1 目標を設定する指標</p> <p>2 目標を設定する補助指標</p> <p>3 推移をモニターする指標</p> <p>4 今後の検討課題</p> <p>第2節 取組指標</p> <p>1 目標を設定する指標</p> <p>2 推移をモニターする指標</p>	<p>3. 施策の基本的方向</p> <p>(1) 基本的方向性</p>
---	---	--------------------------------------

<p>第4章 各主体の連携とそれぞれに期待される役割</p> <p>1 各主体の連携</p> <p>2 各主体の役割</p> <p>(1) 国</p> <p>(2) 地方公共団体</p> <p>(3) 国民</p> <p>(4) NPO</p> <p>(5) 大学等の学術・研究機関</p> <p>(6) 事業者</p> <p>第5章 国の取組</p> <p>第1節 取組の基本的な方向</p> <p>第2節 国内における取組</p> <p>1 「質」に着目した循環型社会の形成</p> <p>(1) 使用済製品からの有用金属の回収</p> <p>(2) 水平リサイクル等の高度なリサイクルの推進</p> <p>(3) 2Rを重視したライフスタイルの変革</p> <p>(4) 安全・安心の観点からの取組の</p>	<p>第4章 各主体の連携とそれぞれに期待される役割</p> <p>第1節 国民</p> <p>第2節 NGO/NPO、大学等</p> <p>第3節 事業者</p> <p>第4節 地方公共団体</p> <p>第5章 国の取組</p> <p>第1節 取組の基本的な方向</p> <p>第2節 国内における取組</p> <p>1 循環型社会、低炭素社会、自然共生社会を統合した持続可能な社会に向けた展開</p>	<p>(2) 各主体の役割</p> <p>国</p> <p>地方公共団体</p> <p>国民</p> <p>NPO</p> <p>大学等の学術・研究機関</p> <p>事業者</p> <p>(3) 重点的取組事項</p> <p>「質」にも着目した循環資源の利用促進・高度化</p>
---	---	--

<p>強化 有害物質を含む廃棄物等の 適正な処理 災害に強い災害廃棄物処理 システムの構築</p> <p>2 低炭素社会、自然共生社会づくりと の統合的取組 (1) 低炭素社会との統合的取組 (2) 自然共生社会との統合的取組</p> <p>3 地域循環圏の高度化</p> <p>4 循環分野における環境産業の育成 (1) 廃棄物等の有効活用を図る優良 事業者の育成 (2) ごみ発電設備の導入など施設整 備の推進 (3) 静脈物流システムの構築</p> <p>5 廃棄物の適正処理 (1) 不法投棄対策等 (2) 最終処分場の確保</p>	<p>2 地域循環圏を踏まえた循環型社会づ くり</p> <p>3 一人一人のライフスタイルの変革</p> <p>4 循環型社会ビジネスの振興</p> <p>5 循環資源の適正な利用・処分に向けた 仕組みの充実</p>	<p>低炭素社会、自然共生社会づくりとの 統合的取組</p> <p>2 R を重視したライフスタイルの変革</p> <p>地域循環圏の形成</p> <p>循環分野における環境産業の育成</p> <p>安全・安心の観点からの取組の強化</p>
--	---	--

<p>6 各個別法の対応</p> <p>7 循環分野における環境教育の推進・普及啓発 (1) 人材の育成 (2) 普及啓発</p> <p>第3節 国際的取組 1 基本的方向 2 アジア3R推進フォーラム等を活用した3Rの国際的推進 3 廃棄物・3R分野における我が国企業のアジア展開の支援 4 有害廃棄物の適正管理・循環資源の輸出入に係る対応</p> <p>第4節 東日本大震災を踏まえた循環型社会づくり</p> <p>第6章 計画の効果的実施 第1節 関係府省間の連携</p>	<p>6 3Rの技術とシステムの高度化</p> <p>7 循環型社会形成に関連した情報の的確な把握・提供と人材育成</p> <p>第3節 海外との関係における資源循環 1 循環資源の国際的な動き 2 東アジア循環圏等国際的な循環型社会の構築に向けた我が国の貢献</p> <p>第6章 計画の効果的実施 第1節 中央環境審議会での進捗状況の評価・点検</p>	<p>国際的な取組の推進</p> <p>4. 取組推進に向けた指標及び具体的な目標</p>
---	--	---

<p>第2節 中央環境審議会での進捗状況の評価・点検</p> <p>第3節 個別法・個別施策の実行に向けたスケジュール（工程表）の確立</p> <p>おわりに</p>	<p>第2節 関係府省間の連携</p> <p>第3節 関係主体間の連携</p> <p>第4節 個別法・個別施策の実行に向けたスケジュール（工程表）の確立</p> <p>おわりに</p>	
---	--	--